



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和5年10月17日（火） 岐阜県発表資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
子育て支援課	母子保健係	丹羽由香里	内線：3532 直通：058-272-8477 FAX：058-278-2880

「世界早産児デー」関連イベント ～「早くて小さく生まれた赤ちゃんの理解啓発のイベント」～ を開催します

県では、11月17日の「世界早産児デー」にあわせて、極・超低出生体重児への理解啓発を目的としたイベントを開催しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1 日時

令和5年10月29日（日） 13時から21時

令和5年10月30日（月） 9時から21時

令和5年11月 1日（水） 9時から17時

2 場所

みんなの森 ぎふメディアコスモス ドキドキテラス
（岐阜市司町40番地5）

3 内容

- ・新生児内科医師による講演（10月29日（日）のみ 15時から16時）
講師：寺澤 ^{てらざわ} 大祐 ^{だいすけ}（岐阜県総合医療センター 新生児内科 医師）
テーマ：「早くて小さく生まれた赤ちゃんとその支援」
- ・小さく生まれた赤ちゃんの成長の様子が分かる写真展や作品展
- ・NICUでの様子が分かるパネル展示
- ・現在NICUに入院している赤ちゃんの手形や足形の展示
- ・低体重児の人形を自由に抱っこできるふれあいブースの設置

<参考>

◆世界早産児デー

世界の早産における課題や負担に対する意識を高めるために、2008年にヨーロッパ NICU 家族会（EFCNI）および提携している家族会によって制定。現在は、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、セーブ・ザ・チルドレン、国際新生児看護学会など多くの国際組織や学術団体、企業の賛同を得ており、日本からは新生児臨床研究ネットワーク、日本NICU家族会機構（JOIN）、日本新生児看護学会が協賛している。